

就職支援担当者向け「キャリア支援力向上研修」 アンケート集計

- 実施日:令和元年8月7日
- 場所:ウチダ人材開発センタ
- 回答者:専門学校教員 14名 (受講者:15名)

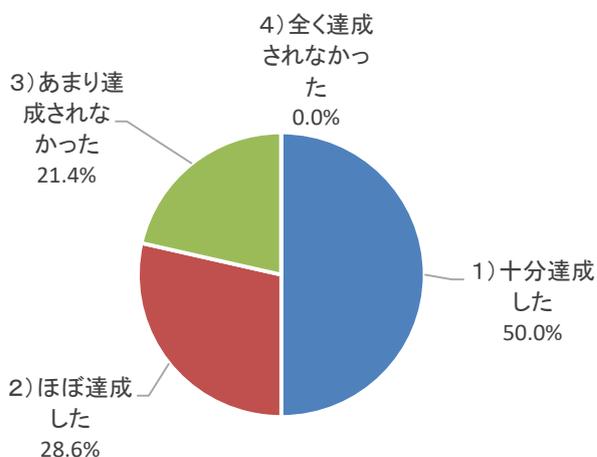
●アンケート結果

Q1.この研修を受講された目的は？

- ・発達障害キャリア支援
- ・LGBT支援
- ・キャリア支援の趣旨の理解、発達障害、LGBT支援の方法を理解したい。
- ・就職支援方法、技法を学ぶ。
- ・新たに組織変更がありキャリアセンターとして立ち上がったため参加しました。
- ・キャリア支援について深めたいと思いました。
- ・キャリアサポートセンター職員として基礎スキルを身に付けたかったから。
- ・キャリア支援の目的を確認するため。
- ・学生の主体性と能動性を引き出すには、どのようなことが大切かを学びたかった。
- ・就職学年への指導が初めてのため、基礎を含めて学びたい。
- ・学生の主体性の引き出し方およびクラス運営、キャリアセンターとの関係性について、学びを深めたいと考えておりました。
- ・学生の就活への促し方法
- ・自身の支援力向上の為に参加しました。
- ・発達障害キャリア支援(事例紹介)、集団支援型の信頼県警の作り方について勉強したかったため。
- ・多様化している学生の就職サポートに関して勉強するため。
- ・学生との信頼関係について学ぶため。

Q2.目的はどの程度達成されましたか？

項目	回答数	%
1)十分達成した	7	50.0%
2)ほぼ達成した	4	28.6%
3)あまり達成されなかった	3	21.4%
4)全く達成されなかった	0	0.0%
合計	14	100.0%

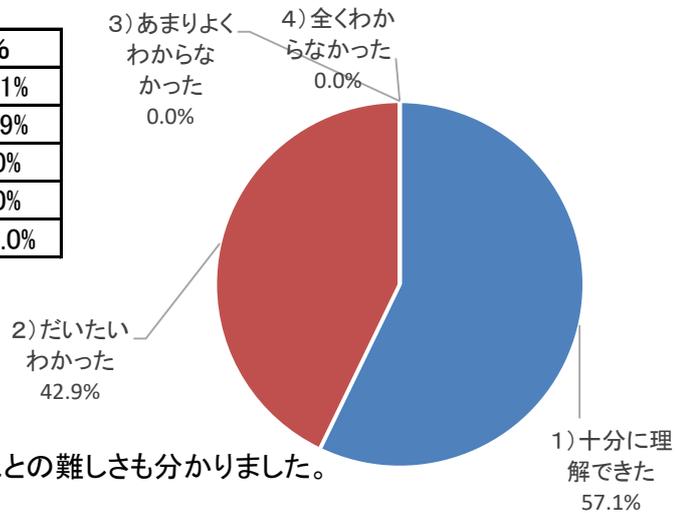


<3)また4)の理由>

- ・(目的の)話が出なかった
- ・目的の内容についてあまり話がなかったので。
- ・クラス運営やキャリアセンターと教務との連携についても知りたかったです。

**Q3. 時代に合わせた「キャリアセンター」「就職支援者」の役割を認識し、
学生の主体性と能動性を引き出す就職支援を行う方法について理解することができましたか？**

項目	回答数	%
1)十分に理解できた	8	57.1%
2)だいたいわかった	6	42.9%
3)あまりよくわからなかった	0	0.0%
4)全くわからなかった	0	0.0%
合計	14	100.0%



<ご意見>

・「理解」はできましたが、同時に「実践」することの難しさも分かりました。

Q4. 今回の研修について良かった点や悪かった点など感想をお聞かせください。

- ・学生との信頼関係の大切さを再確認できた
- ・ワークショップがとても良かった
- ・講師の方の経験談などを交えて説明されていたので、解りやすい、説得性がある。
- ・発達障害支援、LGBT支援についてももう少し教えていただきたいかった。
- ・ワークショップを通して理解しやすかった。
- ・集団の支援の仕方ももう少し話してほしかった。
- ・大変勉強になりました。他の参加者の方々と話せる時間が多くあると良かったです。
- ・学生へのアプローチの仕方を知ることができました。
- ・対大学と対専門学校では指導される学生の基礎学力が劣るので、そこは少し理解して講義して欲しいです。
- ・いろいろな観点からのお話を伺えて良かったです。
- ・聴く姿勢について実践したのは初めてでしたので、自分ができるところ、改善すべきところが見えたのが良かった。
- ・ワーク(実践)の時間がもう少し欲しかった。
- ・噛み砕いて下さったおかげで、担当歴が浅くても理解できました。
- ・学生とのギャップについてや、自分の思い込み等で話をしてはいけないなどが分かって良かったと思う。
- ・分かりやすい説明で就職支援の考え方がよく理解できました。
- ・グループワークにて、他の学校の方の意見を聞くことができ良かったと思います。

Q5. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマなどをお聞かせください。

- ・経験代謝のロールプレイングをしてみたいです。
- ・障害者へのキャリア支援について
- ・専門学校生における、効果的な模擬面接講座。
- ・発達障害支援、LGBT支援について
- ・発達障害支援や合理的配慮について他行の取り組みを詳しく知りたい。
- ・留学生関連について
- ・留学生の支援

Q6. その他のご意見、ご希望をお書きください。

- ・ありがとうございました。
- ・今日はありがとうございました。
- ・たくさんの気づきを与えられた講習でした。ありがとうございました。
- ・特にございません！長時間にわたりありがとうございました。

以上